

(仮訳)

## スタートアップおよびイノベーション分野における日仏協力意向に関する共同声明

2026年4月1日、フランス共和国大統領の公式訪日を機に、日本国経済産業大臣 赤澤 亮正とフランス共和国経済・財務・産業・エネルギー・デジタル主権大臣 ローラン・レスキュールは、スタートアップ及びイノベーション分野における日仏二国間協力について意見交換を行いました。

- 1) 両氏は、2024年に日本国経済産業副大臣・岩田和親氏とフランス共和国デジタル担当国務長官・マリナ・フェラーリ氏が署名した共同声明に記載された通り、スタートアップ分野における交流、協力、パートナーシップ及び共同プロジェクトの推進に向けた意志を再確認しました。
- 2) 両氏は、イノベーション分野における協力の重要性及び日本とフランス双方における商業関係の促進の重要性を確認しました。

2024年の共同声明以降、スタートアップ分野における日仏協力は、以下の取り組みにより着実に深化しています。

- フランス企業総局と日本経済産業省（METI）間の産業協力委員会の下で開催されたデジタルワーキンググループ（2025年4月・11月）。
- フランス国際技術専門家の経済産業省への出向の2年間延長（2027年3月まで）。
- SusHiTech Tokyo と VIVA Technology のパートナーシップ。
- Station F 内 HEC インキュベーターで開催された最大規模の J-StarX プログラムの実施。

これらの成果を踏まえ、経済主権に関する相互の関与をさらに強化するため、以下の新たな取り組みを提案します。

- VIVA Technology と Global Startup EXPO の協力。
- J-Startup と French Tech によるパートナーシップ・イニシアティブ。相互の国におけるスタートアップの成長を加速させ、国境を越えたイノベーションを促進することを目的とする。
- デュアルユース分野におけるイノベーション創出を目的として、優良事例の共有及びスタートアップ間の連携を促進すること。

2026年4月1日、東京にて署名

赤澤 亮正  
日本国経済産業大臣

ローラン・レスキュール  
フランス共和国経済・財務・産業・エネルギー・  
デジタル主権大臣